



杉

故郷を愛し心豊かにたくましく生きる西山っ子の育成
豊かで思いやりのある子 よく考えくふうする子 健康でたくましい子

第 1 5 号 平成 28 年 9 月 6 日(火) 文責：菊地正人

「わっ大きい！」 ジャンボかぼちゃ登場

学校の玄関に大きな大きなかぼちゃが置かれてあります。これは、砂子原の箕田さんが、丹精こめて育てたものを提供してくれました。「ジャンボかぼちゃ：アトランティック」という品種で、主に、観賞用や肥料用として用いられているかぼちゃです。重さは、100kg?位あります。人の手ではなかなか運べないということで、小林謙さんが、ホイロードダを使って玄関先まで運んでくれました。子どもたちも職員もみんなびっくりして、大きな歓声を上げました。



この後、10月末のハロウィン(感謝祭)までは、持つかどうか分かりませんが、記念にかぼちゃにメッセージや絵をかくことをみんなで行いたいと思います。本当にありがとうございました。



「合同避難訓練 町防災訓練」 終了

好天に恵まれた3日(土)に「西山小中合同避難訓練・町防災訓練・引渡し訓練」が、予定通り実施されました。午前中は、小中合同の避難訓練を行い、校庭から砂子原公民館まで避難しました。その後、消火栓からの初期消火訓練(放水訓練)を中学生と職員を中心に実施しました。午後は、水消火器による消火訓練を全校生で行い、さらに、起震車体験や応急処置訓練にも真剣に参加することができました。最後に、引渡し訓練を行い、おうちの人と一緒に下校しました。つい最近も、台風10号による大きな被害が、東北・北海道地方で見られたということもあり、どの訓練も万が一のことを想定し、本気になって対応・参加することができました。地区や保護者(消防団)の皆さんにも、いろいろとお世話になりました。本当におつかれさまでした。これからも、いつでもどこでも「危機意識」を強くもって生活していかなければならないことをあらためて痛感させられた一日でした。

